

（宛先）藤岡市教育委員会

保護者氏名（自署）

住 所

電話番号

個人番号

記入不要

就学援助費受給申請書（継続・新規）

年度の就学援助費の給付を受けたいので、次のとおり申請します。

【同意書兼委任状】

- 1 本申請にあたり、私の世帯全員の所得課税状況、児童扶養手当受給等について、藤岡市教育委員会が公簿等を閲覧し、又は関係機関に照会することに同意します。
- 2 就学援助費受給の認定になった場合は、在学する校長を（私の）代理人と定め、就学援助費の請求及び受領について委任します。
- 3 学校への納付金に滞納が生じた場合は、就学援助費の受領に際し、滞納相当額を差し引かれることについて同意します。

年 月 日 保護者氏名（自署）

1 対象児童生徒氏名（小学生と中学生がいる場合は、申請書を別々に作成して下さい。）

| 学 校 名 | 学 年 | フリガナ 氏 名 | 性 別 | 学 年 | フリガナ 氏 名 | 性 別 | 学 年 | フリガナ 氏 名 | 性 別 |
|-------|-----|-------------|-----|-----|-------------|-----|-----|-------------|-----|
| 学校 | | | | | | | | | |

2 世帯の状況（前項の児童生徒を除き、生計を共にする世帯全員について記入して下さい。）

| 続柄 | 氏 名 | 生年月日 | 個人番号 | 職業又は学校名 | 年 収 |
|----|-----|------|------|---------|-----|
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |

個人番号は

記入不要

※その他の欄は、
記入してください

3 申請の理由(該当するものに○をつけて下さい。)

ア 前年度又は当該年度において次のいずれかの措置を受けた者

- (ア) 生活保護法に基づく保護の停止又は廃止
- (イ) 地方税法に基づく個人の事業税の減免、市民税の非課税又は減免及び固定資産税の減免
- (ウ) 国民年金法に基づく国民年金の掛金の減免
- (エ) 国民健康保険法に基づく保険料の減免又は徴収の猶予
- (オ) 児童扶養手当法に基づく児童扶養手当の支給
- (カ) 生活福祉資金貸付制度による貸付け

(イ)～(カ)に該当する場合は、非課税証明書、児童扶養手当証書の写し、減免・猶予その他を証明するものを添付すること

イ ア以外の者で次のいずれかに該当する者

- (ア) 失業対策事業適格者手帳を有する日雇労働者又は職業安定所登録日雇労働者
- (イ) 職業が不安定で、生活状態が困難と認められる者
- (ウ) 学校納付金の納付状況の悪い者、児童又は生徒への食事の摂取、被服等の状態が悪い者、その他通学用品等に不自由している者等で生活が極めて困難と認められる者
- (エ) 経済的理由で児童又は生徒の欠席が多い者

(イ)・(ウ)については世帯全員の所得・課税証明書、(ア)についてはその事実を証明するもの、(エ)については校長の証明を添付すること

4 住宅の形態(○をつけて下さい。)

| | | |
|---------------------------|--------|---|
| 持家 借家 アパート 間借り 公営住宅(市・県営) | 家賃(月額) | 円 |
|---------------------------|--------|---|

5 家計の状況(月額：全て記入して下さい。)

| | |
|-----|-----------------|
| 収入計 | 円 |
| 内 訳 | ・ 給料(手取り) 円 ・ 円 |
| | ・ 児童扶養手当 円 ・ 円 |
| | ・ 養育費 円 ・ 円 |

6 就学援助を必要とする理由(具体的に記入して下さい。)

7 就学援助費受給状況(○をつけて下さい。)

- 1 今年度初めて就学援助費の申請をする。
- 2 前年度に就学援助費を受けた。
- 3 新入学児童生徒学用品費を入学前に受給した。

備考 この文書は要保護準要保護申請にのみ使用するもので、個人情報保護の観点から部外秘とし、必要年限保管後は廃棄するものとする。